

都市局長賞

都市計画道路 放射第5号線 (御苑地区)街路整備事業 (東京都)

■表彰対象者：東京都建設局第七建設事務所

表彰の理由

新宿御苑の緑豊かな環境の保全を図り、東京都の骨格をなす重要な幹線道路として整備がなされた。



新宿御苑トンネル（四谷側坑口上空）



四谷側坑口付近

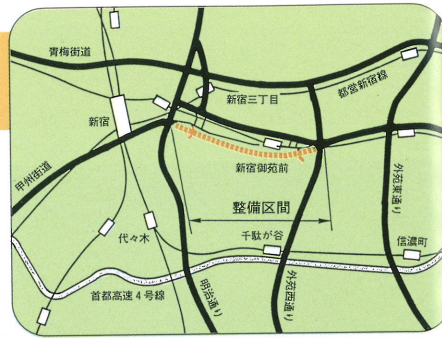


新宿側坑口付近

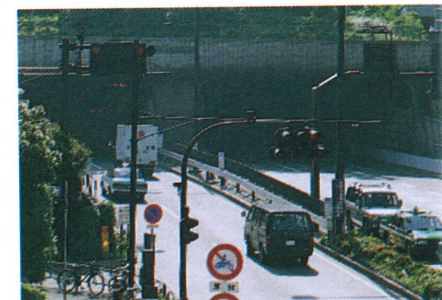
事業のあらまし

放射第5号線は、皇居近くの麴町から新宿を経て杉並区久我山に至る延長約15kmの都市計画道路であり、路線の大部分が一般国道20号（甲州街道外）となっている。

このうち、事業区間は、都民の憩いの場となっている新宿御苑と重複する地域になっている。整備にあたっては、新宿御苑の緑豊かな環境と広域的な骨格幹線道路との調和を図るため、トンネル形式とするとともに上部を公園として復元した。



新宿側坑口付近（新宿から御苑方向を望む）



四谷側坑口



トンネル内部

事業の効果

事業区間周辺地区に流入する交通量の約4割を御苑トンネルが分担することによって、周辺道路の交通量が大幅に軽減した。また、渋滞の激しかった上り方向の渋滞長が1,340mから450mに減少した。さらに、地区内の走行速度が向上し、特に下り方向の走行速度が6.4km/hから12.6km/hに向上した。

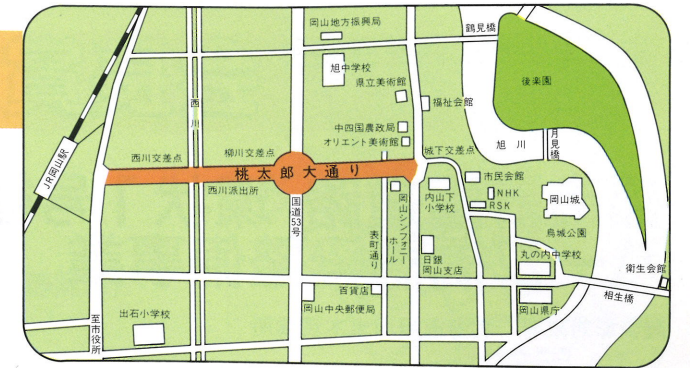
- 延長：1,150m（内、トンネル延長 840m）
- 幅員：22.5～40m
- 全体事業費：52,000百万円
- うち街路事業費：15,200百万円
- 事業期間：昭和61年度～平成6年度

都市計画道路 駅前後楽園線 シンボルロード整備事業 (岡山市)

■表彰対象者：岡山県土木部都市計画課

表彰の理由

路面電車の軌道架線のセンターポール化し、ゆったりとした歩道等都心部の街路にふさわしい整備がなされ、地下広場や地下駐車場等の多彩な都市施設の建設とあいまって、魅力ある都市空間を創出した。



御影石で整備されゆったりとした歩行者空間

祭りにぎわう桃太郎大通り



事業のあらまし

駅前後楽園線シンボルロード整備事業は、岡山の玄関口であるJR岡山駅前から日本三名園「後楽園」を結ぶ街路を整備するもので、沿線には商業・業務系ビル及び店舗が立ち並ぶなど、岡山を代表する目抜き通りで、市民から「桃太郎大通り」の愛称で親しまれている。この大通りは、戦災復興土地区画整理事業により整備された街路で、増大する交通の流れに対処できなくなり、駅前地区等においては慢性的な交通渋滞が発生しており、早急な整備を行う必要があった。



桃太郎を始め、いぬ、さる、きじのブロンズ像の設置



桃と瀬戸大橋をデザインしたセンターポールの設置



岡山駅から後楽園への目抜き通りの全景

事業の効果

しっとりとした落ち着いた淡い感じの御影石を基調にデザイン舗装とした広幅員の歩道、郷土色豊かな並木大通りの形成等に努めるとともに、この大通りの愛称の基である童話「桃太郎」をイメージすべく「桃太郎・いぬ・さる・きじ」等のブロンズを設置し「岡山のシンボルロード」として人通りも増えるなど、商店街の活性化にも大きく寄与している。

- 延長：1,083m
- 幅員：50m
- 全体事業費：2,744百万円
- うち街路事業費：1,762百万円
- 事業期間：平成元年度～3年度